

オープン検査（内視鏡検査）

上部消化管内視鏡検査注意事項及び診療科紹介

【オープン検査（上部消化管内視鏡検査）に関する注意事項】

●●●上部消化管内視鏡検査（通称：胃カメラ）とは

細い管状の内視鏡を入れて、食道・胃・十二指腸などを観察する検査です。のどに十分な局所麻酔をしますが、嘔吐（おうと）反射の強い方や不安な思いの方は、検査方法を選ぶことができますので、かかりつけ医に御相談ください。詳しい説明は明石医療センターにて行います。

■前日から当日の朝まで

検査当日：朝、コップ1杯（200ml程度）の水を飲んでください。

朝、水やお茶は飲んでもよいですが、濃い色のついたコーヒー・ジュースなどは飲まないで下さい。

：「内視鏡検査の際の抗凝固薬の取り扱い」に関するガイドラインの見直しにより、抗血栓薬の休薬をして頂く必要がなくなりました。

ワーファリン内服の方については、かかりつけ医での血液凝固検査（プロトロンビン時間）の測定値を持参して下さい。検査値が不明な場合は当院で測定させていただくことがあります。

■検査直前

胃の動きを止める薬を注射します。

鎮静を希望される方には、鎮静剤を注射します。

■検査中

必要時、胃の中に青い色素を散布してコントラストをつけ、病気を見やすくすることがあります。また、粘膜の細胞を取ることがあります（組織生検）。痛みはありませんが、2mm程度の傷ができますので、2、3日は刺激物を避けて下さい。

■終了後

担当医、看護師より検査内容の説明があります。

細胞の組織検査を行った場合は、1～2週間程度で結果を御紹介いただいた、かかりつけ医へお知らせいたします。結果はかかりつけ医にてお聞きください。場合によっては、当院においても

説明させていただくことがありますので、担当医もしくは看護師にご確認下さい。

●●●苦痛の無いように検査を受けて頂くために

- ◆経口内視鏡：のどに反射を抑える局所麻酔を十分に行った後に、通常内視鏡を挿入する方法です。通常内視鏡の直径は9mmほどです。検査時間は、病期の内容にもよりますが、通常10～15分程度です。

- ◆経鼻内視鏡：直径5mmほどの細径の内視鏡を、鼻腔を通してのどに挿入していく方法です。通常の内視鏡に比べて細いのでのどへの負担が軽くて済みます。鼻から入りにくい場合は、口から挿入します。通常内視鏡と比較して画質がやや劣るので、観察時間が長くなる場合があります。
- ◆鎮静下内視鏡：嘔吐反射の強い方や検査に対する不安の強い方のために、有効時間が短くて安全に使用できる鎮静効果のある薬剤を使用しながら、安心して検査を受けていただく方法です。常に看護師が付き添って介助し、脈拍や呼吸状態を観察するためのモニターをつけて検査をします。検査後はリカバリールームでふらつきなどが無くなるまで休んでいただきます。

【消化器内科・消化器内視鏡センターのご紹介】

消化器内科は、明石医療センターになってから新設された診療科ではありますが、皆様のご指導のおかげで順調に成長することができました。さらに平成25年8月に消化器内視鏡センターを立ち上げ、スタッフが大幅に増加し、診療もさらに充実してまいりました。

消化器内視鏡センターでは、上下部内視鏡検査、内視鏡治療（止血術、EMR,ESD など）、胆膵内視鏡および関連手技、超音波内視鏡などに加え、小腸カプセル内視鏡検査、ダブルバルーン内視鏡検査、EUS-FNA など 特殊検査、手技も積極的に行っています。

特に消化管出血、重症胆道感染等に対する緊急治療内視鏡なども含め、緊急患者様には24時間365日体制で診療を行っています。

今後も、地域医療に貢献できるよう努力していく所存です。
宜しくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

【消化器内科医師のご紹介】

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ■澤井 繁明（理事長） | ■門 卓生（消化器内科医長） |
| ■吉田 俊一（副院長／消化器内視鏡センター長） | ■花房 正雄（消化器内科医長） |
| ■中島 卓利（消化器内科部長） | ■安藤 純哉（消化器内科医長） |
| ■名生 諭史（消化器内科部長） | ■林 賢一（消化器内科医長） |
| ■原野 雄一（消化器内科医長） | ■佐々木 一就（消化器内科医員） |
| ■吉田 志栄（消化器内科医長） | ■藤本 和世（消化器内科医員） |

【消化器内科 実績紹介】

■入院患者数

年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
一日平均（人）	36	36.5	34.2	49.8
一月当たり新入院数（人）	100.2	101.1	103.6	140.9
平均在院日数（日）	10.5	10.6	9.6	10.3

■内視鏡関連

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
上部内視鏡（件）	3314	3237	3477	5768
止血術	86	71	65	133
ESD	40	32	43	91
EMR/ポリペクトミー	6	11	14	12
食道静脈瘤治療	38	55	52	70
PEG	27	20	6	25
異物除去	10	7	14	18
拡張術	16	8	27	10
メタリックステント	10	8	4	12

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
下部内視鏡（件）	1820	1886	1904	2876
EMR/ポリペクトミー	517	534	488	716
ESD	1		21	21
止血術	10	22	9	28
輪捻転整復術	8	10	9	5
拡張術		3	1	9
メタリックステント			6	23
異物除去		1		

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
胆膵内視鏡（件）	224	202	261	387
EST	81	51	68	127
切石術	89	59	103	128
EML	28	13	47	41
EPLBD			13	23
EBD	71	80	107	121
ENBD	33	13	9	23
メタリックステント	10	12	10	23
ERGBD				2
膵管ステント				13

	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
EUS				49
EUS-FNA			2	11
小腸カプセル				18
小腸カプセルバルーン				7

■その他

	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
化学療法導入	35 例	40 例	21 例	31 例
肝生検	34 例	41 例	30 例	30 例
IFN 導入	12 例	21 例	7 例	9 例
腹部血管造影・TACE	32 件	35 件	29 件	39 件
肝がんに対する RFA	15 件	11 件	16 件	13 件
経皮的ドレナージ	8 件	20 件	13 件	24 件

胃カメラを受けるにあたっての間診票(外来用)

検査日:

時間:

ID: _____ 氏名: _____ 様

検査を安全に行うために、以下の質問についてお答えください。

- 1) 今までに胃カメラを受けたことがありますか? (はい ・ いいえ)
- ※「はい」とお答えの方
以前検査を受けたときに具合が悪くなったことがありますか? (はい ・ いいえ)
- 2) 病気についてお尋ねします。
- ◆ 心臓の病気がありますか?(狭心症・心筋梗塞・不整脈など) (はい ・ いいえ)
※体内にペースメーカーが入っていますか? (はい ・ いいえ)
- ◆ 血圧が高いと言われたことがありますか? (はい ・ いいえ)
- ◆ 血を固まりにくくする薬を飲んでいますか? (はい ・ いいえ)
- ◆ 糖尿病はありますか? (はい ・ いいえ)
※血糖を下げる薬を使っていますか? (はい ・ いいえ)
- ◆ 緑内障(眼圧が高い)と言われたことがありますか? (はい ・ いいえ)
- ◆ 男性の方にお尋ねします。
前立腺肥大症と言われたことがありますか? (はい ・ いいえ)
- 3) 今までに歯科の麻酔で具合が悪くなったことがありますか? (はい ・ いいえ)
- 4) 薬剤アレルギーはありますか? (はい ・ いいえ)
※「はい」とお答えの方、その薬の名前を教えてください。
()
- 5) 検査について御心配なことがあれば記載してください。 (はい ・ いいえ)
()

※ご協力ありがとうございました。**お薬手帳・ペースメーカー手帳**をお持ちの方は
当日一緒に持参してください。